

抽出案件概要（一般競争入札）

| 項目 | 説明内容 | |
|----------------------|---|--|
| 契約名 (工事・物品・役務等の別) | 令和7年度小水力発電施設の維持管理等の事例等調査業務 (工事) | |
| 概要 | <p>農業農村整備事業で整備した小水力発電施設の多くは発電量が小さく、固定価格買取制度（FIT）を活用することによって発電事業会計を安定させている施設が多い。今後、FITの調達期間を終了する施設が増加することが見込まれていることから、小水力発電施設を長期安定的に運営する方策を検討する必要がある。</p> <p>また、農業水利施設は、引き続き小水力発電施設を設置できるポテンシャルを有していると考えられ、民間企業の技術や知見を活用することにより、農業水利施設が持つポテンシャルを有効活用できるものと考えられる。</p> <p>このため、本業務は、小水力発電施設の維持管理に係る経費を節減する工夫や収支を安定させる工夫をした事例を収集するとともに、発電適地における整備が進むなど、従来より経済性等の観点から整備可否の判断が難しい状況下において、近年小水力発電施設を計画、整備した事例を収集し、必要な情報を整理するものである。</p> | |
| 契約状況(方式)別 審査カテゴリ | <p>入札・契約審査委員会 <input type="checkbox"/> 審査対象外)</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 審査対象 <input type="checkbox"/> 新規案件 <input checked="" type="checkbox"/> 前年度(前回)一者応札 <input type="checkbox"/> 前年度随意契約 <input type="checkbox"/> その他]</p> <p>一者応札(応募)改善策</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 策定対象</p> <p><input type="checkbox"/> 策定対象外 <input type="checkbox"/> 公募 <input type="checkbox"/> 次年度契約なし <input type="checkbox"/> 研究開発 <input type="checkbox"/> 改善の余地が見込まれない <input type="checkbox"/> 複数応札</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 総合評価</p> <p><input type="checkbox"/> 委託事業</p> <p><input type="checkbox"/> 予算額1,800万以上の物品・役務</p> | |
| 契約担当官名 | 支出負担行為担当官 | |
| 契約内容 | 競争方式 | 一般競争契約(総合評価) |
| | 応札者数 | 1者(うち公益社団法人等 1者) |
| | | 応札者の等級 A: 0者 B: 1者 C: 0者 D: 0者 |
| | 契約相手方 | <p>全国土地改良事業団体連合会</p> <p>法人番号 6010005003999 等級 B</p> <p>(※ 同内容の過去3年間の契約相手方との実績 有 契約年度: 令和4年度~令和6年度)</p> |
| | 契約締結日 | 令和7年7月24日 |
| | 履行期間 | 令和7年7月24日 ~ 令和8年3月10日 |
| | 予定価格 (契約限度額) | 12,221,000円 |
| | 契約金額 | 11,275,000円 |
| 落札率 | 92.2% | |

| | |
|---------------------------|--|
| <p>一般競争参加資格の設定の理由及び経緯</p> | <p>入札公告：令和7年5月26日～令和7年6月9日（13日） 証明書締切：令和7年6月10日 入札実施：令和7年7月22日 応札者の条件：「測量・建設コンサルタント等」の「A」等級が対象であるが、「B」及び「C」等級を追加し、対象者を拡大している。</p> <p>【応札者の条件の設定理由】</p> <p>本業務は過去の同規模の類似業務において1者応札となっており、「A」等級に限定した場合、応札者が少数になる恐れがあるため、十分な競争性を確保するため、「A」～「C」等級に拡大した。</p> <p>【総合評価落札方式による選定概要】</p> <p>本業務は、農業水利施設を活用した小水力発電施設に関する事例収集により、発電施設の長期安定的運営や発電施設の整備計画・整備手法等に関する情報整理を行うものであり、成果の品質を確保する上で、小水力発電、固定価格買取制度、土地改良施設の管理に関する専門的な知識が求められるため、総合評価落札方式によって契約相手方を選定した。</p> <p>入札価格と技術等に対する総合評価の得点配分の比率は1：2であり、総合評価点（■■■■点（内訳：価格点（■■■■点）、技術点（■■■■点中■■■■点））を獲得した全国土地改良事業団体連合会と契約を締結した。</p> |
| <p>一者応札となった原因</p> | <p>（入札等説明書受領業者7者） 本業務は、令和3年度から実施している業務であるが、昨年度1者応札となったことから、調査対象施設の仕様書への明確な記載及び公告時期の見直し（8月→5月）の改善を行ったが、結果として1者応札となったもの。</p> <p>（考えられる原因） 入札説明書受領業者6者及び見積徴取業者2者（入札説明書受領業者との重複は含めない）に対し、アンケートを実施し、原因を分析した結果 ①他の受注案件を抱えており、受注業務量の兼ね合いから必要な人員を確保できないと判断したため。 ②業務内容が膨大又は多岐に渡るため、必要な人材が確保できないと判断したため。 等が理由として上げられた。</p> |
| <p>改善策</p> | <p>アンケート調査の結果を踏まえ検討したところ、 ①に関しては、引き続き早期発注を行うことにより、他の業務との重複を防ぐことに務める。 ②に関しては、本業務は、アンケート調査・分析を行うことが主な内容であり、業務内容がそれほど膨大で多岐に渡るようなものではないと考えており、仕様書に業務内容を具体的かつ明確に記載することにより、業務内容を理解頂くよう務める。</p> |
| <p>備考</p> | <p>—</p> |

添付資料

- ① 仕様書(P4～P11) 及び予定価格の調書及び算定基礎(P12～P13)
- ② 入札公告の写し(P14～P20)
- ③ 入札執行調書の写し(P21)
- ④ 一般競争契約審査調書(P22)、チェックリスト(P23～P26)
- ⑤ 提案書(総合評価落札方式の場合)(P27～P85)
- ⑥ 技術審査委員会審査結果(P86)、採点結果(P87～P88)
- ⑦ 1者応札改善策チェックシート(別紙含む)(P89～P91)

⑧ 委託事業の場合は、事業概要

⑨ その他参考資料(※該当がある場合、資料の名称を当該括弧内に記入)

抽出案件概要（一般競争入札）

| 項目 | 説明内容 | |
|----------------------|--|---|
| 契約名 (工事・物品・役務等の別) | 令和7年度農業用ダム高度化技術検討業務 (工事) | |
| 概要 | <p>農業用ダム及びため池の整備・管理等については、自然災害の頻発化・激甚化の下での国土強靱化への対応、社会情勢の変化への対応等の観点から、設計基準・施工基準、安全性評価手法、長寿命化を見据えた機能診断手法、保全管理対策等に最新かつ高度な知見を適時に反映させる必要がある。</p> <p>このため、本業務は、農業用ダム及びため池における耐震技術開発等の技術的課題を検討する農業用ダム研究会及び農業用ダム保全管理研究会を設置・運営し、各研究会で実施する委員の調査・研究成果等を取りまとめるものである。</p> | |
| 契約状況(方式)別 審査カテゴリ | <p>入札・契約審査委員会 (<input type="checkbox"/> 審査対象外)</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 審査対象 [<input type="checkbox"/> 新規案件 <input type="checkbox"/> 前年度(前回)一者応札 <input type="checkbox"/> 前年度随意契約 <input checked="" type="checkbox"/> その他]</p> <p>一者応札(応募)改善策</p> <p><input type="checkbox"/> 策定対象</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 策定対象外 [<input type="checkbox"/> 公募 <input type="checkbox"/> 次年度契約なし <input type="checkbox"/> 研究開発 <input type="checkbox"/> 改善の余地が見込まれない <input checked="" type="checkbox"/> 複数応札]</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 総合評価</p> <p><input type="checkbox"/> 委託事業</p> <p><input type="checkbox"/> 予算額1,800万以上の物品・役務</p> | |
| 契約担当官名 | 支出負担行為担当官 農林水産省大臣官房参事官(経理) | |
| 契約内容 | 競争方式 | 一般競争契約(総合評価) |
| | 応札者数 | 2者 (うち公益社団法人等 1者) |
| | | 応札者の等級 A:0者 B:2者 C:0者 D:0者 |
| | 契約相手方 | <p>公益社団法人農業農村工学会</p> <p>法人番号 8010405010362 等級 B</p> <p>(※ 同内容の過去3年間の契約相手方との実績 有 契約年度:令和4年度~令和6年度)</p> |
| | 契約締結日 | 令和7年7月29日 |
| | 履行期間 | 令和7年7月29日 ~ 令和8年3月10日 |
| | 予定価格 (契約限度額) | 8,888,000円 |
| | 契約金額 | 8,580,000円 |
| 落札率 | 96.5% | |

| | |
|---------------------------|---|
| <p>一般競争参加資格の設定の理由及び経緯</p> | <p>入札公告：令和7年6月2日～令和7年6月16日（13日） 証明書締切：令和7年6月17日 入札実施：令和7年7月29日 応札者の条件：「測量・建設コンサルタント等」の「B」等級が対象であるが、「A」及び「C」等級を追加し、対象者を拡大している。</p> <p>【応札者の条件の設定理由】</p> <p>過去の同一業務における参加状況によれば、競争参加資格を「B」等級のみに限定すると、競争参加者が少数になるおそれがあるため、直近上位及び直近下位の等級の「A」及び「C」等級を加え、「A」、「B」及び「C」等級を対象とする幅広い参加要件とし、十分な競争性を確保した。</p> <p>【総合評価落札方式による選定概要】</p> <p>本業務は、農業用ダム及びため池における耐震技術開発等に係る技術的課題に対する委員の調査・研究成果を取りまとめることとしており、農業用ダムの設計・施工・管理を含めた農業用ダムに係る専門的な知識が求められるため、総合評価落札方式によって契約相手方を選定した。</p> <p>入札価格と技術等に対する総合評価の得点配分の比率は1：2であり、総合評価点（<input type="text"/>点中<input type="text"/>点（内訳：価格点（<input type="text"/>点中<input type="text"/>点）技術点（<input type="text"/>点中<input type="text"/>点））を獲得した公益社団法人農業農村工学会と契約を締結した。</p> |
| <p>一者応札となった原因</p> | <p>—</p> |
| <p>改善策</p> | <p>—</p> |
| <p>備考</p> | <p></p> |

添付資料

- ① 仕様書(P4～P12) 及び予定価格の調書及び算定基礎(P13～P14)
- ② 入札公告の写し(P15～P20)
- ③ 入札執行調書の写し(P21)
- ④ 一般競争契約審査調書(P22)、チェックリスト(P23～P26)
- ⑤ 提案書(総合評価落札方式の場合)(P27～P45)
- ⑥ 技術審査委員会審査結果(P46)、採点結果(P47)、技術審査検討経過記録
- ⑦ 1者応札改善策チェックシート(別紙含む)
- ⑧ 委託事業の場合は、事業概要
- ⑨ その他参考資料

抽出案件概要（随意契約）

| 項目 | 説明内容 | |
|----------------------|--|---|
| 契約名 (工事・物品・役務等の別) | 令和7年度水管理制御方式の違いによる省エネルギー効果等に関する検討業務 (工事) | |
| 概要 | 本業務は、水管理制御システムを近年導入した国営事業地区において、アンケート調査を実施し、その効果と課題を把握するとともに、用排水機場の省エネルギー化対策を促進させるためのインバータ制御導入の判断ツールの検証、省エネルギー化対策を普及するための研修等を実施するものである。 | |
| 契約状況(方式)別 審査カテゴリ | 入札・契約審査委員会 (<input type="checkbox"/> 審査対象外) <input checked="" type="checkbox"/> 審査対象 [<input type="checkbox"/> 企画競争・公募 <input type="checkbox"/> その他の随意契約] 一者応札(応募)改善策 <input checked="" type="checkbox"/> 策定対象 <input type="checkbox"/> 策定対象外 [<input type="checkbox"/> 公募 <input type="checkbox"/> 次年度契約なし <input type="checkbox"/> 研究開発 <input type="checkbox"/> 改善の余地が見込まれない <input type="checkbox"/> 複数応札] <input type="checkbox"/> 委託事業 | |
| 契約担当官名 | 支出負担行為担当官 農林水産省大臣官房参事官(経理) | |
| 契約 内容 | 契約方式 | 随意契約 |
| | 会計法令 根拠条文 | 会計法第29条の3第4項(企画競争) 簡易公募型プロポーザル契約 |
| | 応札者数 | 1者 (うち公益社団法人等 0者) |
| | | 応札者の等級 A: 0者 B: 1者 C: 0者 D: 0者 |
| | 契約相手方 | 一般社団法人農業土木機械化協会 等級 B 法人番号 9010405010469 (※ 同内容の過去3年間の契約相手方との実績 有 契約年度: 令和5年度~ 令和6年度) |
| | 契約締結日 | 令和7年8月22日 |
| | 履行期間 | 令和7年8月22日 ~ 令和8年3月10日 |
| | 予定価格 (契約限度額) | 9,955,000円 |
| | 契約金額 | 9,900,000円 |
| | 落札率 | 99.4% |

| | |
|-------------------------|---|
| <p>随意契約の理由 及び経緯</p> | <p>技術提案書の提出に関するの公示：令和7年6月9日 ～ 令和7年6月25日 (15日) 参加表明書提出締切日：令和7年6月25日 技術提案書提出締切日：令和7年7月24日 参加表明書選定：参加表明書選定基準に基づき選定に係る審査を行った結果、欠落事項がなかったことから、1者を選定した。</p> <p>【企画競争結果概要】 本業務は、水管理制御システムを近年導入した国営事業地区について、アンケート調査を実施し、その効果と課題を把握するとともに、用排水機場の省エネルギー化対策を促進させるためのインバータ制御導入の判断ツールの検証、省エネルギー化対策を普及するための研修等を実施するものであり、一定の条件の下で技術提案書により、比較検討を実施し、最も優れた者を契約候補者に選定するプロポーザル方式により実施した。 選定にあたっては、技術提案書特定基準により、建設コンサルタント選定委員会が参加表明書、技術提案書を審査・採点し、一般社団法人農業土木機械化協会が■■■■点中■■■■点を獲得し、契約候補者となり、会計法第29条の3第4項に基づき契約を締結した。</p> <p>【応札者の条件】 「測量・建設コンサルタント等」の「A」等級が対象であるが、「B」及び「C」等級を追加し、対象を拡大した。</p> <p>【選定の理由】 競争参加資格を「A」等級のみに限定すると、類似業務の参加状況から、競争参加者が少数になるおそれがあるため。</p> |
| <p>一者応札となった原因</p> | <p>(企画競争等の説明書受領者 12者) 本業務については、説明書の受領者は12者いたものの、結果として1者応札となったもの。</p> <p>(考えられる原因) 企画競争等の説明書受領者に対し、アンケートを実施し、原因を分析した結果、 ①他の受注案件を抱えており、受注業務量の兼ね合いから必要な人員を確保できないと判断した ②業務コストに見合うメリットが無いと判断した</p> <p>などの回答があった(11者から回答。詳細P. 41詳細)。 特に①については5者から回答があり最大の要因と考えられる。</p> |
| <p>改善策</p> | <p>アンケート調査の結果を踏まえた改善策として、必要な人員が確保できるよう、可能な限り入札公告の早期化を図るものとし、公告期間を6月上旬から5月上旬に見直しを行う。 また、業務コストを確保できるように業務の手戻りにならない業務に見直しを行う。</p> |
| <p>備考</p> | |

添付資料

- ① 仕様書(P4～P10) 及び予定価格の調書(P11)並び算定基礎(P12)
- ② 技術提案書に関する公示の写し(P13～P17)
- ③ 随意契約理由書(契約方式の理由)(P18)
- ④ 随意契約審査調書(P19)、チェックリスト(P20～P23)
- ⑤ 参加表明書選定結果(P24)、採点結果(P25)、選定基準(P26～P29)
- ⑥ 技術提案書(P30～P35)
- ⑦ 技術提案書審査結果(P36)、採点結果(P37)、選定基準(P38～P40)
 - 随意契約審査調書(契約相手方決定時)(P41)
- ⑧ 1者応札改善策チェックシート(別紙含む)(P42～P44)
- ⑨ 委託事業の場合は、事業概要
- ⑩ その他参考資料(※該当がある場合、資料の名称を当該括弧内に記入)

抽出案件概要（一般競争入札）

| 項目 | 説明内容 | |
|------------------------|--|--|
| 契約名 (工事・物品・役務等の別) | 令和7年度国際かんがい排水委員会等活動支援委託事業 (役務) | |
| 概要 | 1. 有識者が国際かんがい排水委員会(ICID)で活動するための支援等、2. 国際水田・水環境ネットワーク(INWEPF)活動のための支援 | |
| 契約状況(方式)別 審査カテゴリ | 入札・契約審査委員会 (<input type="checkbox"/> 審査対象外) <input checked="" type="checkbox"/> 審査対象 [<input type="checkbox"/> 新規案件 <input checked="" type="checkbox"/> 前年度(前回)一者応札 <input type="checkbox"/> 前年度随意契約 <input type="checkbox"/> その他] 一者応札(応募)改善策 <input checked="" type="checkbox"/> 策定対象 <input type="checkbox"/> 策定対象外 [<input type="checkbox"/> 公募 <input type="checkbox"/> 次年度契約なし <input type="checkbox"/> 研究開発 <input type="checkbox"/> 改善の余地が見込まれない <input type="checkbox"/> 複数応札 <input checked="" type="checkbox"/> 総合評価 <input checked="" type="checkbox"/> 委託事業 <input checked="" type="checkbox"/> 予算額1,800万以上の物品・役務 | |
| 契約担当官名 | 支出負担行為担当官 農林水産省大臣官房参事官(経理) | |
| 契約内容 | 競争方式 | 一般競争契約(総合評価) |
| | 応札者数 | 1者(うち公益社団法人等 0者) |
| | | 応札者の等級 A: 0者 B: 0者 C: 1者 D: 0者 |
| | 契約相手方 | 一般財団法人日本水土総合研究所 法人番号 5010405010373 等級 C (※ 同内容の過去3年間の契約相手方との実績 有 契約年度: 令和4年度~6年度) |
| | 契約締結日 | 令和7年7月8日 |
| | 履行期間 | 令和7年7月9日 ~ 令和8年3月25日 |
| | 予定価格 (契約限度額) | 42,733,900円 |
| | 契約金額 | 42,570,000円 |
| 落札率 | 99.6% | |
| 一般競争参加資格の 設定の理由及び経緯 | 入札公告: 令和7年5月20日 ~ 令和7年6月9日 (19日) 入札説明会: 令和7年5月27日 証明書締切: 令和7年6月10日 入札実施: 令和7年7月7日 応札者の条件: 「役務の提供等」の「A」等級が対象であるが、「B」、「C」及び「D」等級を追加し、対象者を拡大している。 【応札者の条件の設定理由】 過去業務の応札状況から、「A」等級に限定した場合、応札者が現れない恐れがあることから、十分な競争性を確保するため、「A」~「D」等級に拡大した。 | |

| | |
|------------|---|
| | <p>【総合評価落札方式による選定概要】</p> <p>本業務は、ICID日本国内委員会等の学識経験者の活動を支援し、国際会議の場における発言力のある資料を作成する等のため、総合評価落札方式によって契約相手方を選定した。</p> <p>入札価格と技術等に対する総合評価の得点配分の比率は1：2であり、総合評価点（■■■■点中■■■■点（内訳：価格点（■■■■点中■■■■点）、技術点（■■■■点中■■■■点））を獲得した日本水土総合研究所と契約を締結した。</p> |
| 一者応札となった原因 | <p>（入札等説明書受領業者7者、入札説明会参加業者1者）</p> <p>本委託事業は、昨年度1者応札となったことから、等級の拡大や公告時期の見直し改善を行ったが、結果として1者応札となったもの。</p> <p>（考えられる原因）</p> <p>入札説明書受領業者のうち7者に対し、アンケートを実施し、原因を分析した結果、</p> <p>①内容の難易度が高い企画案件だったため。 ②業務コストに見合うメリットがないと判断したため。</p> <p>などが理由と考えられる。</p> |
| 改 善 策 | <p>アンケート調査の結果を踏まえ検討したところ、</p> <p>①及び②の業務内容の見直しについては、政策の実現を図るためには現在の業務内容を維持する必要があるが、再委託に係る詳細を仕様書に記載する。加えて、共同企業体の参加を認め、</p> <p>公告期間を開庁日15日から20日に延長すること、説明会から提案書提出期限までの期間を5日間延長すること及び公告時期を前倒し（5月公告→2月公告）することで、参入要件の拡大、準備期間の確保、人員の確保等を通じて、業務内容に対応することが可能と考える。</p> |
| 備 考 | |

添付資料

- ① 仕様書(P4～P28) 及び予定価格の調書及び算定基礎(P29～P30)
- ② 入札公告の写し(P31～P32)
- ③ 入札執行調書の写し(P33)
- ④ 一般競争契約審査調書(P34～P35)、チェックリスト(P36～P40)
- ⑤ 提案書(総合評価落札方式の場合)(P41～P51)
- ⑥ 技術審査委員会審査結果(P52)、技術審査検討経過記録(P53)、採点結果(P54～56)
- ⑦ 1者応札改善策チェックシート(別紙含む)(P57～P65)
- ⑧ 委託事業の場合は、事業概要(P66)
- ⑨ その他参考資料(※該当がある場合、資料の名称を当該括弧内に記入)

抽出案件概要（一般競争入札）

| 項目 | 説明内容 | |
|------------------------|--|---|
| 契約名 (工事・物品・役務等の別) | 令和7年度東南アジア地域技術交流運営委託事業 (役務) | |
| 概要 | インドネシア、ベトナム、タイ等東南アジアの開発途上国との技術交流支援 | |
| 契約状況(方式)別 審査カテゴリ | 入札・契約審査委員会 (<input checked="" type="checkbox"/> 審査対象外) <input type="checkbox"/> 審査対象 [<input type="checkbox"/> 新規案件 <input type="checkbox"/> 前年度(前回)一者応札 <input type="checkbox"/> 前年度随意契約 <input type="checkbox"/> その他] 一者応札(応募)改善策 <input checked="" type="checkbox"/> 策定対象 <input type="checkbox"/> 策定対象外 [<input type="checkbox"/> 公募 <input type="checkbox"/> 次年度契約なし <input type="checkbox"/> 研究開発 <input type="checkbox"/> 改善の余地が見込まれない <input type="checkbox"/> 複数応札 <input checked="" type="checkbox"/> 総合評価 <input checked="" type="checkbox"/> 委託事業 <input type="checkbox"/> 予算額1,800万以上の物品・役務 | |
| 契約担当官名 | 支出負担行為担当官 農林水産省大臣官房参事官(経理) | |
| 契約内容 | 競争方式 | 一般競争契約(総合評価) |
| | 応札者数 | 1者(うち公益社団法人等 0者) |
| | | 応札者の等級 A:0者 B:0者 C:1者 D:0者 |
| | 契約相手方 | 一般財団法人日本水土総合研究所 法人番号 5010405010373 等級 C (※ 同内容の過去3年間の契約相手方との実績 有 契約年度:令和5年度~6年度) |
| | 契約締結日 | 令和7年7月9日 |
| | 履行期間 | 令和7年7月10日 ~ 令和8年3月25日 |
| | 予定価格 (契約限度額) | 14,520,000円 |
| | 契約金額 | 14,520,000円 |
| 落札率 | 100.0% | |
| 一般競争参加資格の 設定の理由及び経緯 | 入札公告: 令和7年5月20日 ~ 令和7年6月9日 (19日) 入札説明会: 令和7年5月27日 証明書締切: 令和7年6月10日 入札実施: 令和7年7月8日 応札者の条件: 「役務の提供等」の「B」等級が対象であるが、 「A」及び「C」等級を追加し、対象者を拡大している。 【応札者の条件の設定理由】 過去業務の応札状況から、「B」等級に限定した場合、応札者が現れない恐れがあることから、十分な競争性を確保するため、「A」~「C」等級に拡大した。 | |

| | |
|------------|---|
| | <p>【総合評価落札方式による選定概要】</p> <p>本業務は、農業農村開発に関する知識のほか、広範な海外情勢に関する高い知識と東南アジアにおける会合運営に係る豊富な経験を必要とするため、総合評価落札方式によって契約相手方を選定した。</p> <p>入札価格と技術等に対する総合評価の得点配分の比率は1：2であり、総合評価点（<input type="text"/>点中<input type="text"/>点（内訳：価格点（<input type="text"/>点中<input type="text"/>点）、技術点（<input type="text"/>点中<input type="text"/>点））を獲得した日本水土総合研究所と契約を締結した。</p> |
| 一者応札となった原因 | <p>（入札等説明書受領業者29者、入札説明会参加業者2者）</p> <p>本委託事業は、令和5年度から行っている業務であり、昨年度は3者の応札があったが、今年度1者応札となったもの。</p> <p>（考えられる原因）</p> <p>入札説明書受領業者のうち29者に対し、アンケートを実施し、原因を分析した結果、</p> <p>①社の専門分野・得意分野と異なる分野であったため。</p> <p>②入札公告期間が短く、必要な人員を確保できないと判断したため。</p> <p>③入札説明会から、入札書・提案書又は企画書等の提出期限までの準備期間が短かったため。</p> <p>④他の受注案件を抱えており、受注業務量の兼ね合いから必要な人員を確保できないと判断したため。</p> <p>⑤業務コストに見合うメリットが無いと判断したため。</p> <p>⑥業務内容が膨大又は多岐に渡るため、必要な人員を確保できないと判断したため。</p> <p>などが理由と考えられる。</p> |
| 改善策 | <p>アンケート調査の結果を踏まえ検討したところ、上記①から⑥については、競争参加資格の等級を拡大し、共同企業体の参加を認め、公告期間を開庁日15日から20日に延長すること、説明会から提案書提出期限までの期間を5日間延長すること、公告時期を前倒し（5月公告→2月公告）すること及び再委託に係る詳細を仕様書に記載することで、参入要件の拡大、準備期間の確保、人員の確保等を通じて、業務内容に対応することが可能と考える。</p> |
| 備考 | |

添付資料

- ① 仕様書(P4～P30) 及び予定価格の調書及び算定基礎(P31～P32)
- ② 入札公告の写し(P33～P34)
- ③ 入札執行調書の写し(P35)
- ④ 一般競争契約審査調書、チェックリスト
- ⑤ 提案書(総合評価落札方式の場合)(P36～P46)
- ⑥ 技術審査委員会審査結果(P47)、採点結果(P48)、技術審査検討経過記録(P49～P52)
- ⑦ 1者応札改善策チェックシート(別紙含む)(P53～P79)
- ⑧ 委託事業の場合は、事業概要(P80)
- ⑨ その他参考資料(※該当がある場合、資料の名称を当該括弧内に記入)